

G.....01

菱妻神社 クスノキ



久我石原町
●高さ 17.0m
●幹周 4.10m
くすのき科 / 常緑高木

12世紀に創建されたと伝えられているこの神社は、鎮火の神として信仰を集めたと言われています。現在は学問・運筆の御利益があるとされ、多くの皆さんに親しまれています。クスノキは大きな枝張りの大木で、周囲からもよく見えます。

G.....02

菱妻神社 エノキ



久我石原町
●高さ 21.5m ●幹周 2.70m
にれ科 / 落葉高木

神社の入り口にそびえる大木です。樹高が高いのでよく目立ちます。

イチョウ

いちよう科

中国原産の落葉樹。秋の黄葉が美しく、日本では古くから社寺の境内などに植えられ、親しまれてきました。生育は旺盛で、病虫害も少なく、暑さや乾燥などにもよく耐え、寿命も長いので、街路樹として多く使われています。

樹形が円錐形に整い、町並みに統一美をもたらすので、ピスト(見通しの景観)を強調する道路に使われています。



G.....03

誕生寺 イチョウ



久我本町
●高さ 23.0m
●幹周 3.18m
いちよう科 / 落葉高木

当地は久我家の屋敷跡で、道元は久我通親(みちちか)の子として、ここで誕生したと伝えられています。このイチョウは枝が幕状に伸びた大木です。樹高が23mもあるので周囲からよく見え、地域の人々に親しまれています。